



2025年5月9日

株式会社ビーエスフジ

## 株式会社ビーエスフジの人権対応について

株式会社ビーエスフジ（以下「当社」とします）は、当社で働く全ての従業員に対して、「法令遵守をはじめとするコンプライアンスを重んじつつ、誰もが心身ともに健やかで平和な生活を送ることができる社会の実現をめざす」という当社の【基本理念】を示しています。

特に人権尊重に関しては、その理念を踏まえた【行動指針】の中で、「人権の保護を支持・尊重し、自らが人権侵害に加担しないようにしよう」としていました。

人権侵害の最たるものである各種ハラスメントについては、2018年から毎年研修を実施し、ハラスメントは許さないという意識付けと予防の取り組みを実施しており、またハラスメントに関する相談窓口も開設し通報にも対応しております。

それに加え、2023年度からは、社内で働くスタッフに対して、「職場環境アンケート」を匿名回答で実施し、社内の問題の把握に努めております。

2024年度の「職場環境アンケート」実施の折、フジテレビジョンにおける人権侵害の事案が判明したため、同アンケートにおいて調査しましたが、出演者との不適切な会合等、同様の事案は確認されませんでした。通常業務に直接関係しない会食等に意に添わず誘われたり、参加したりしたことがあるという回答は一部ありましたので、それらの回答を真摯に受け止め、必要な調査を実施するとともに、社内ルール等の再整備とその徹底をおこない、改善していきます。

今後、当社としては、親会社のフジ・メディア・ホールディングスの「グループ人権方針」を改めて周知徹底するとともに、従来公表していなかった【基本理念】を公表し、人権を尊重する姿勢を改めて表明していきます。

そして、フジテレビジョンを含むグループの各会社や取引先等、当社のサプライチェーン全体での人権尊重とコンプライアンスの遵守の取り組みを、ひとつひとつ着実に進めて参ります。

以上